

十日町落語会

柳家 花緑

やなぎや かるく



スペシャルゲスト



松尾 貴史

2025年
9月3日(水)

開演／18:30(開場／17:45)

越後妻有文化ホール 段十ろ

チケット 全席指定席(税込)

一般 3,500円(当日300円増)

注意事項
・未就学児のご入場はご遠慮ください。
・車いす席希望の方はチケット購入時に申し出てください。
・前売りで完売した場合は当日券の販売はいたしません。

チケット販売 AM9:00～

段サポ会員 先行販売 6月15日(日) 段十ろう窓口にて販売

段サポ 段サポ500円割引チケット使用可能



段十ろう Webサイト

[Web販売] 6月18日(水) 段十ろうWebサイトにて販売

[一般販売] 6月22日(日) 各プレイガイドにて販売
※イープラスのみAM10:00より販売

プレイガイド

越後妻有文化ホール「段十ろう」
南魚沼市民会館・魚沼市響きの森文化会館・e+ (イープラス)

出演者紹介

柳家 花緑

1971年東京生まれ。

9歳の頃より落語を始め、1987年3月中学卒業後に祖父である五代目柳家小さん入門。前座名を九太郎。1989年二ツ目に昇進、小緑と改名。1994年、戦後最年少の22歳で真打昇進、花緑と改名。

スピード感溢れる歯切れの良い語り口が人気で、着物と座布団という古典落語の伝統を守りつつも、“洋服と椅子”という現代スタイルで新作落語や都道府県落語を口演する「同時代落語」、バレエの名作ストーリーを江戸落語に仕立てた「バレエ落語」など、落語の新しいスタイルへの挑戦をしている。また、2022年からは『花緑のタネ!』と銘打った勉強会を新たにスタートさせ、50歳を越えた今も古典落語にも磨きをかけている。

受賞歴

1994(平成6)年	平成6年度 国立演芸場花形演芸会金賞 平成6年度 につかん飛切落語会努力賞
1995(平成7)年	平成7年度 花形演芸会金賞
1997(平成9)年	平成9年度 花形演芸会大賞
1998(平成10)年	平成10年度 彩の国埼玉芸術劇場「拾年百日亭」殊勲賞
1999(平成11)年	平成11年度 彩の国埼玉芸術劇場「拾年百日亭」大賞
2000(平成12)年	平成12年度 国立演芸場花形演芸会大賞

松尾 貴史

1960年生まれ、兵庫県出身。大阪芸術大学を卒業後、デビュー。以来、俳優・タレントとしてテレビ・ラジオはもとより、映画・舞台、イベント、エッセイ、イラスト、“折り顔”等、幅広い分野で活躍。下北沢のカレー店「般°若」(ぱんにや)店主。著書に「違和感にもほどがある!」など。2019年には舞台「ザ・空気ver.2 誰も書いてはならぬ」で第26回読売演劇大賞優秀男優賞、21年「鵲外の怪談」で第29回読売演劇大賞優秀男優賞と第56回紀伊國屋演劇賞個人賞を受賞。近年の主な出演作に、映画「ぶぶ漬けどうです」「サンセット・サンライズ」「敵」(25)、ドラマ「RoOT/ルート」(24)、舞台「リンス・リピートーそして、再び繰り返すー」(25)「ダブリンの鐘つきカビ人間」(24)など多数。

